

平成31年 3月 8日
河川部 河川計画課



新たな「水辺を活かしたまちづくり」が始動！

～ 「かわまちづくり」計画を新規登録 ～

国土交通省は、「かわまちづくり」計画について、全国で22箇所を新たに登録し、北陸地方整備局管内では 千曲川(長野県)の1箇所が登録されました。

引き続き、「河川空間」と「まち空間」が融合した良好な空間形成を目指してまいります。

《新規登録箇所》

千曲川北信5市町かわまちづくり（長野県長野市、須坂市、中野市、飯山市、小布施町）

○計画の概要

長野県北信地域の長野市、須坂市、中野市、飯山市、小布施町の5市町では、各市町の水辺拠点の整備を行い、水辺アクティビティ等を広域に連携することにより、千曲川を軸とした広域観光の推進と地域活性化を目指します。

○整備の内容

- (国) 親水護岸、管理用通路、高水敷改正 等
- (市町) 遊歩道、サイクリングロード、石碑・遺跡施設の周辺整備 等

《かわまちづくり》

「かわまちづくり」とは、地域活性化のための景観、歴史、文化及び観光基盤などの地域が持つ「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、「河川空間」と「まち空間」が融合した良好な空間形成を目指す取組みです。

国土交通省では、平成21年度から「かわまちづくり」支援制度を設け、ハード・ソフト両面で支援を実施しています。



かわまちづくりによる利活用のイメージ（千曲川）

【添付資料】

- 千曲川北信5市町かわまちづくりの概要 (別紙)
- 「かわまちづくり」支援制度の概要 (参考)

【同時記者発表クラブ】

- 新潟県政記者クラブ
- 新潟県政記者クラブ
- 長野市政記者クラブ
- 長野県庁会見場
- 長野市政記者会
- 日本工業経済新聞社 長野支局
- その他専門紙各社

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局
河川部 河川計画課長 志野 直紀
電話：025-280-8958(課直通)

対象河川：一級河川 信濃川水系 千曲川

市町村名：長野県 ながのし 須坂市 中野市 飯山市 小布施町

1. 概要

長野県北信地域の長野市、須坂市、中野市、飯山市、小布施町の5市町では、千曲川を軸とした広域観光ルートの構築、地域の歴史・文化の伝承、未来へ繋げる関係人口の創出等により、広域観光の推進と地域活性化に取り組んでいます。

◆広域連携による観光ルートの構築

5市町をつなぐ千曲川を活用し、各市町の水辺拠点を整備するほか、現在行われている水辺アクティビティイベントの広域な連携、さらにアウトドアメーカーや鉄道事業者とのタイアップを推進します。

◆未来へ繋げる関係人口の創出

石碑や遺跡施設の周辺整備、未来を担う子ども達を対象とした水辺体験を通じた活動を充実させます。

国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川敷地占用許可準則第22条に基づく都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

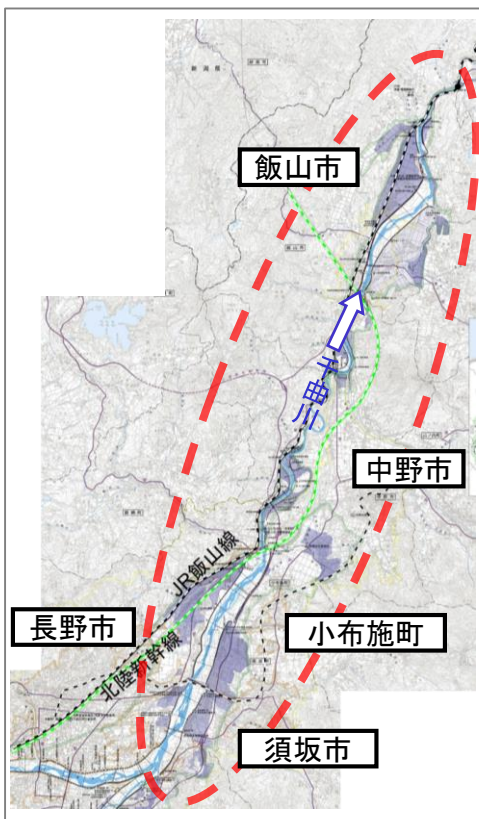


2. 整備の内容

(国) 親水護岸、管理用通路、高水敷整正 等

(市町) 遊歩道、サイクリングロード、石碑・遺跡施設の周辺整備 等

■長野県北信地域



■利活用イメージ



水辺アクティビティ
小布施町:小布施橋下流水辺整備

■整備イメージ



親水護岸、高水敷整正



水辺アクティビティ

かわまちづくり支援制度 ～良好なまち空間と水辺空間の形成～

参考

河口から水源地まで様々な姿を見せる河川とそれに繋がるまちを活性化するため、地域の景観、歴史、文化及び観光基盤などの「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、市町村、民間事業者及び地元住民と河川管理者の連携の下、河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成を目指します。

【 支援制度による支援 】

<ソフト対策>

優良事例等に関する情報提供のほか、河川敷のイベント施設やオープンカフェの設置等、地域のニーズに対応した河川敷地の多様な利用を可能とする「都市・地域再生等利用区域」の指定等を支援

<ハード支援>

治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理施設の整備を通じ、まちづくりと一体となった水辺整備を支援

【 活用例 】



管理用通路をフットパスとして活用
(最上川/長井市)



水辺のオープンカフェ
(那珂川/福岡市)

【 申請に関する手順フロー 】

